

※郁文館中学校 (GL 特進クラス)※

～ 概要～

- **試験形式** : 50 分・100 点満点。Listening、Vocabulary & Grammar、Reading の 3 セクション構成。 : 特に Listening の一部に「文法の誤りを聞き取る」というユニークな形式が含まれるのが特徴。
- **設問概要** : **Listening Section** : Part 1 は文法正誤判定、Part 2 はニュースや講義を聞いて内容理解や要点を問う問題 (メモ取り可) -。 : **Vocabulary & Grammar Section** : Part 1 は不要語指摘 (誤文訂正)、Part 2 は文脈に合う適語補充-。 : **[Reading Section]** : 2 つの長文読解 (環境問題、人権問題) が出題され、SDGs や社会課題への関心が問われる。
- **時間配分予想** : 50 分という短い時間の中で、リスニング、文法、長文 2 題を解くため、スピードが勝負となる。特に Reading は専門的なトピック (絶滅危惧種や国際政治) を含むため、速読力が必須。

～ Listening Section～

- **形式** : [Part 1] 読み上げられる英文の中で、文法的に誤っている単語を A-D から選ぶ (例 : join come → join が不要) 。 : [Part 2] ニュース放送 (民泊、ソーラーファームなど) を聞き、内容一致問題に答える。
- **ポイント** : Part 1 は「耳で聞く文法問題」。即座に不自然な語 (二重動詞、不要な前置詞など) に気づく感覚が必要。Part 2 はメリット・デメリットの聞き分けが重要。

～ Vocabulary & Grammar～

- **形式** : [Part 1] 文中の不要な語を指摘する (例 : broke on down → on が不要) 。 : [Part 2] 空所補充 (熟語、語彙) 。
- **ポイント** : 熟語の知識 (catch up with, get rid of, instead of など) や、適切な品詞・動詞の形を選ぶ力が問われる。

～ Reading Section 1 & 2～

- **形式** : 環境問題 (海藻の減少) や国際問題 (アフガニスタンの女性の権利) に関する長文読解。
- **ポイント** : SDGs に関連するトピックが頻出。単語の意味推測 (die out = become extinct) や、筆者のメッセージ (主題) を読み取る力が求められる。

～ 総評～

- **傾向と対策** : グローバル教育に力を入れている学校らしく、環境・人権・エネルギーなどの社会課題がテーマになることが多い。 : リスニングで「文法の間違い」を聞き取る形式は独特なため、正しい文法構造を音読で身体に染み込ませる対策が効果的です。 **インターTOMAS** では、スラッシュリーディングで素早く情報を読み取る練習と、音読を通して正しい英文を読むことで不自然な英語に気づく練習をおこないます。